

第2章 豊見城市墓地実態調査 調査結果の概要

2-1 豊見城市墓地実態調査

「豊見城市墓地実態調査」では、豊見城市内の墓地の実態を把握するために「墓地実態調査」を行い、墓地台帳および墓地分布図の作成を行いました。

また、住民の墓地に対する考え方や意見を把握するために「住民調査(アンケート調査)」を行いました。

2-2 墓地実態調査の概要

(1) 調査方法

墓地実態調査は、地形図や住宅地図などの既存資料を参考におおまかな墓地の位置を把握し、調査員が現地にて調査票の調査項目に従い、墳墓の形態(デザイン)、素材、面積などの調査項目を調査し、墓地台帳および墓地分布図の作成を行いました。

(2) 調査結果の概要

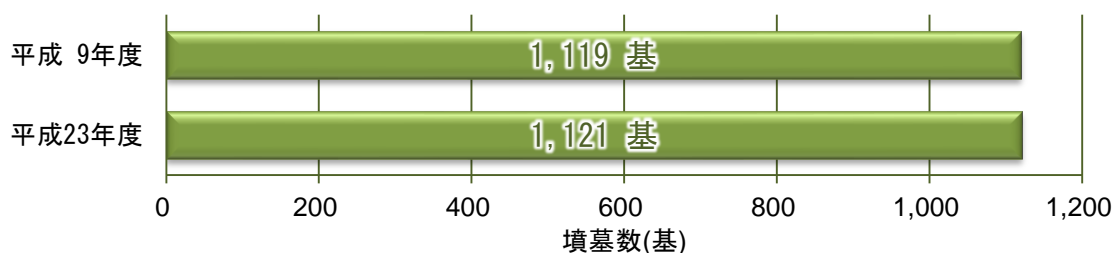
① 墳墓数および墓地面積

豊見城市内にある墳墓の数は、1,121基で、平成9年に沖縄県(沖縄県墓地現況・需要調査報告書 平成11年7月 沖縄県福祉保健部薬務衛生課)が調査した豊見城村の墳墓数は1,119基であり、平成9年より、墳墓数にあまり変化が見られないことがわかりました。

表2.1 墳墓数および墓地面積

調査年度	墳墓数	平均墓地面積	備考
平成9年度	1,119基	42m ²	沖縄県による調査
平成23年度	1,121基	51m ²	豊見城市による調査

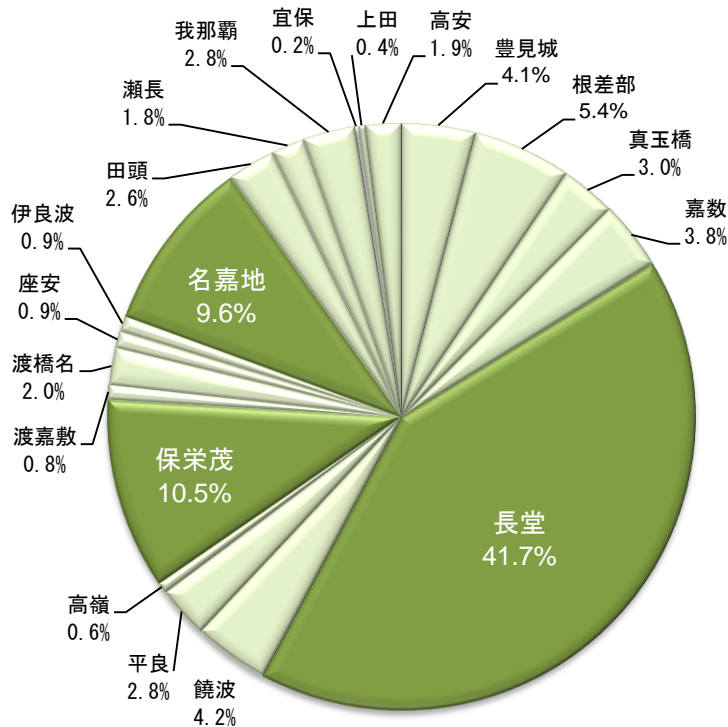
図2.1 墳墓数の推移



②字別墳墓数

字別墳墓数では、最も墳墓数が多かったのは、長堂の409基(41.7%)で、次いで保栄茂の103基(10.5%)、名嘉地の94基(9.6%)でした。

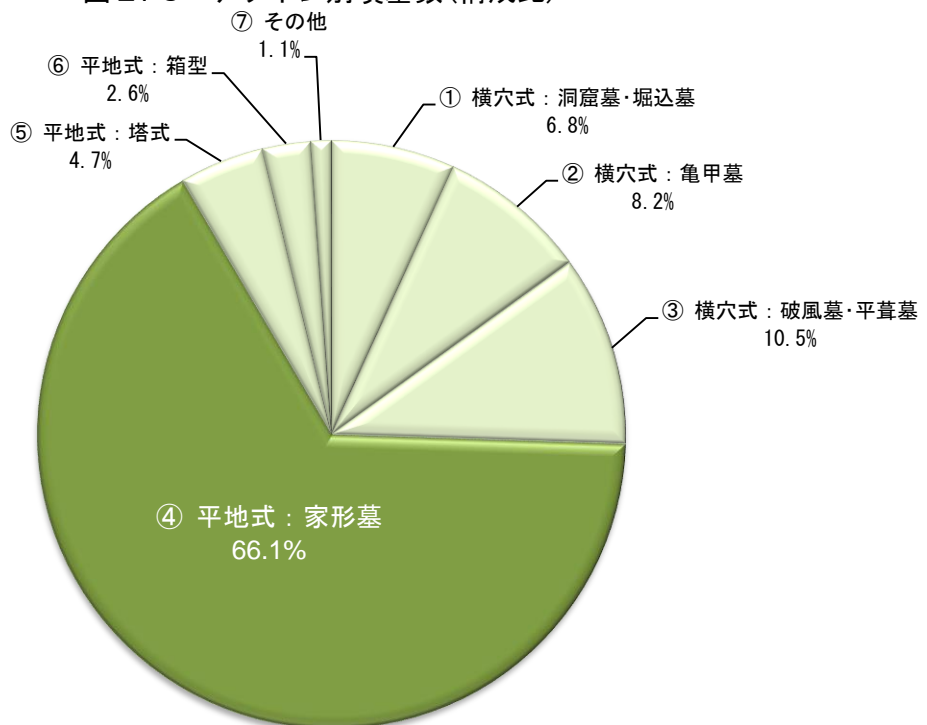
図2.2 字別墳墓数(構成比)



③デザイン(墳墓の形態)

最も多いデザインは、「平地式:家形墓」の650基(66.1%)でした。

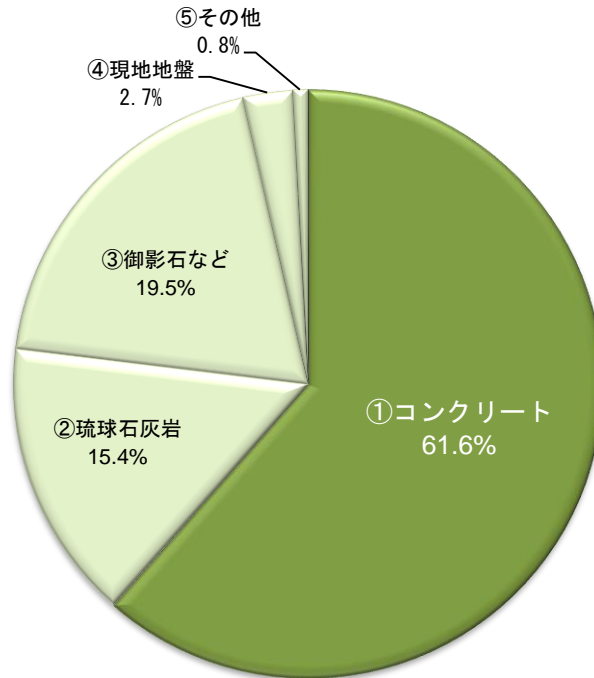
図2.3 デザイン別墳墓数(構成比)



④墳墓の素材

最も多い墳墓の素材は、「コンクリート」の605基(61.6%)でした。

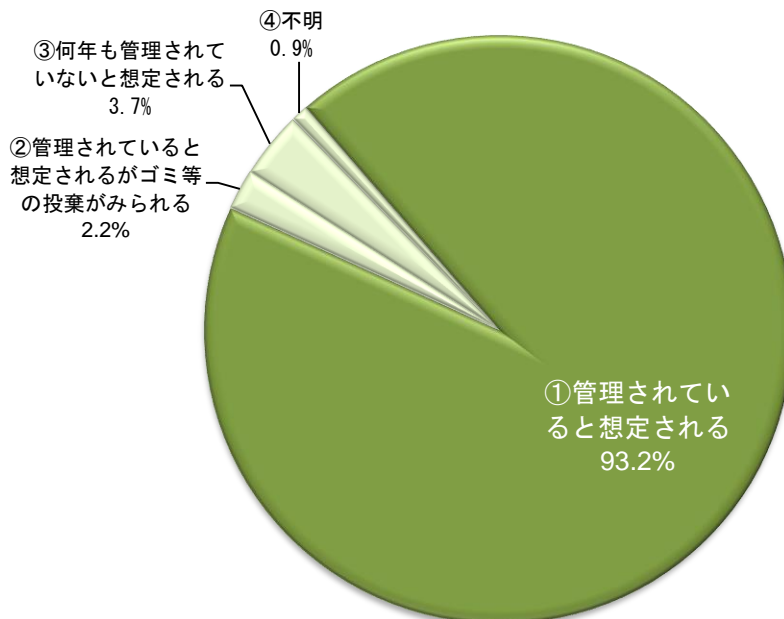
図2.4 素材別墳墓数(構成比)



⑤管理状況

管理状況については、「管理されていると想定される」が917基(93.2%)と最も多く、豊見城市内の多くの墓地が良好な管理状況であることがわかりました。

図2.5 管理状況別墳墓数(構成比)



2-3 住民調査(アンケート調査)の概要

(1) 調査方法

住民調査(アンケート調査)は、豊見城市内の約 21,800 世帯のうち、コンピュータにより無作為に選び出した 2,000 世帯を対象に郵送法により行いました。

(2) 調査結果の概要

アンケート調査票は、『利用できるお墓が **ある** 方への質問』および『利用できるお墓が **ない** 方への質問』の両方を配布し、回答者には該当するアンケート調査票に回答して頂きました。

表 2.2 字別アンケート調査票回収状況

字	利用できる お墓がある (票)	利用できる お墓がない (票)	合計 (票)	配布数 (票)	回収率
1 豊見城	54	35	89	209	42.6%
2 根差部	24	14	38	116	32.8%
3 真玉橋	21	16	37	163	22.7%
4 嘉 敷	14	9	23	108	21.3%
5 長 堂	5	1	6	39	15.4%
6 金 良	8	5	13	40	32.5%
7 饒 波	12	4	16	38	42.1%
8 平 良	25	10	35	94	37.2%
9 高 嶺	17	7	24	106	22.6%
10 保栄茂	11	2	13	36	36.1%
11 渡嘉敷	5	1	6	28	21.4%
12 渡橋名	7	4	11	44	25.0%
13 翁 長	17	4	21	85	24.7%
14 豊 崎	9	15	24	103	23.3%
15 与 根	14	7	21	62	33.9%
16 座 安	6	2	8	32	25.0%
17 伊良波	7	2	9	32	28.1%
18 名嘉地	10	6	16	63	25.4%
19 田 頭	1	0	1	9	11.1%
20 瀬 長	1	0	1	8	12.5%
21 我那覇	17	9	26	107	24.3%
22 宜 保	23	18	41	165	24.8%
23 上 田	24	15	39	161	24.2%
24 高 安	23	23	46	152	30.3%
無回答	2	0	2	—	—
合計(票)	357	209	566	2,000*	28.3%*
割合	17.85%	10.45%	28.30%	100.00%	—

※宛先不明が 13 票あったため、有効配布数は 1,987 票となり、有効回収率は 28.5%となります。

表 2.3 利用できるお墓が **ある** 方

調査項目	調査結果の概要
設置場所について	利用できるお墓が「豊見城市内にある」が約 33%、「豊見城市外にある」が約 67%でした。
所有形態について	お墓の所有形態は、「門中墓」が約 77%と最も多かった。
管理回数について	お墓の管理回数は、「年に1回」が約 13%、「年に2回」が約 33%、「年に3回」が約 22%、「年に4回」が約 21%と年に1回以上と回答した世帯が多かった。
墓地施策について	今後のお墓のあり方(墓地施策)については、「墓地区域の設定」が約 32%と最も多く、次いで「公営墓地の整備」が約 25%、「墓地規制区域の設定」が約 20%でした。
管理型墓地について	豊見城市内に管理型墓地が「必要である」が約 61%と最も多く、次いで「わからない」が約 23%、「必要無い」が約 12%でした。
「墓地、埋葬等に関する法律」について	墓地の新築および改築に「県知事の許可※」が必要なことについて「知っていた」が約 38%、「知らなかった」が約 55%でした。

表 2.4 利用できるお墓が **ない** 方

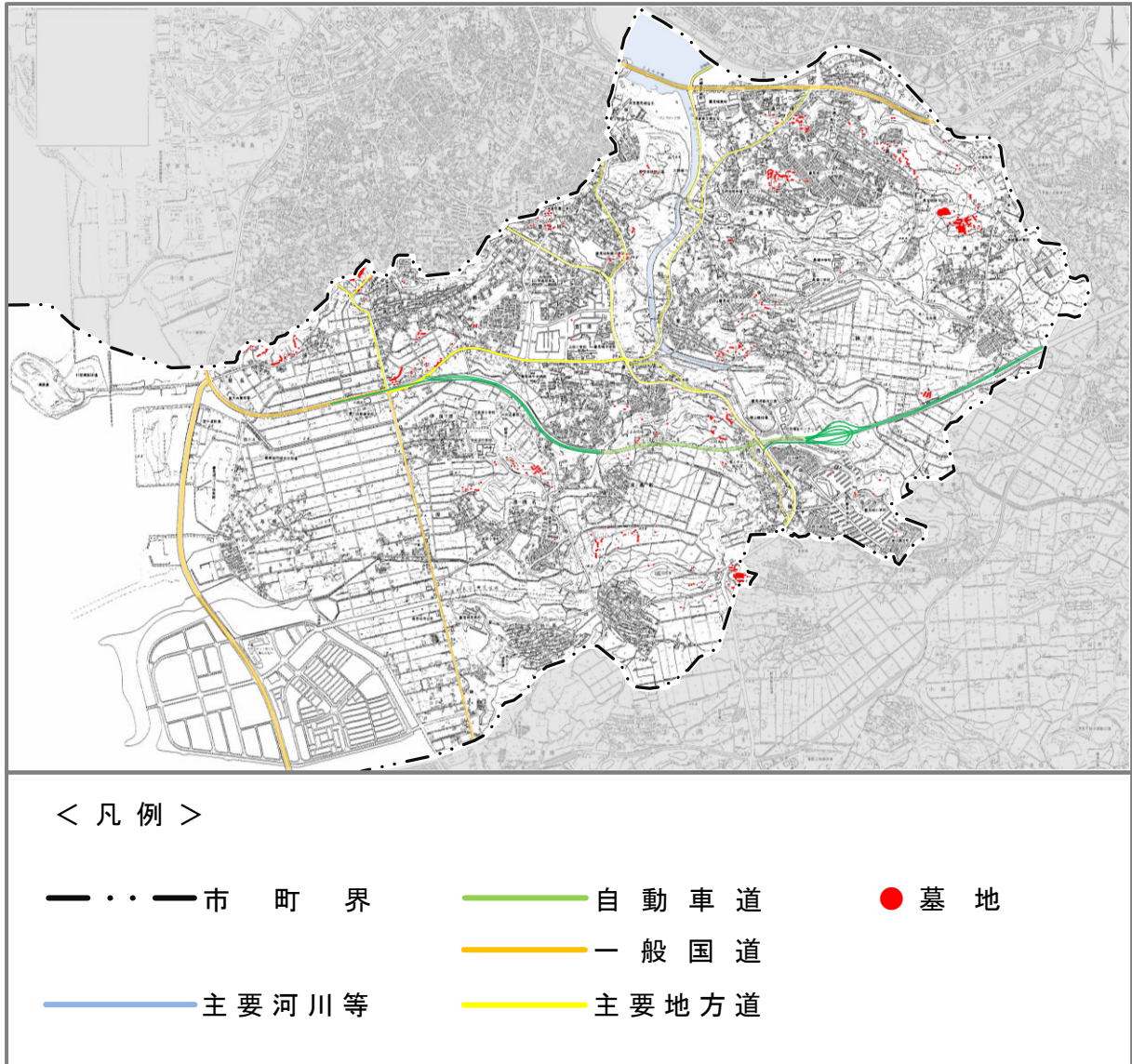
調査項目	調査結果の概要
設置場所について	お墓を「豊見城市内につくるまたは購入する」が約 41%、「豊見城市外につくるまたは購入する」が約 12%、「わからない」が約 47%でした。
取得時期について	お墓の取得時期は、「五年以内」が約 19%、「十年以内」が約 23%、「十年以降」が約 20%、「わからない」が約 38%でした。
お墓の形態について	利用したいお墓の形態は、「今までどおりのお墓」が約 43%、「納骨堂形式」が約 16%、「共同埋設型の墓地(合葬墓)」が約 12%、「芝生墓などの新しいお墓の形式」が約 29%でした。
墓地施策について	今後のお墓のあり方(墓地施策)については、「墓地区域の設定」が約 30%と最も多く、次いで「公営墓地の整備」が約 28%、「墓地規制区域の設定」が約 16%でした。
管理型墓地について	豊見城市内に管理型墓地が「必要である」が約 80%と最も多く、次いで「わからない」が約 17%、「必要無い」が約 2%でした。
「墓地、埋葬等に関する法律」について	墓地の新築および改築に「県知事の許可※」が必要なことについて「知っていた」が約 31%、「知らなかった」が約 68%でした。

※豊見城市では、「墓地、埋葬等に関する法律」に基づく墓地等の経営(設置)許可等に関する事務を平成 24 年 4 月に沖縄県より権限移譲されているため『豊見城市長』の許可となります。

2-4 墓地分布図

墓地分布図を図2.6に示します。

図2.6 墓地分布図



※資料：豊見城市墓地実態調査(平成24年3月)

※詳細については「資料編Ⅴ 豊見城市 墓地分布図」(91ページ)を参照